

マンモグラフィ典型症例画像データベース

制作：社団法人 日本放射線技術学会・学術委員会

販売中
Now on Sale

発刊にあたって（一部抜粋）

本学会の学術委員会の学術調査研究班の一つとして、「マンモグラフィのデータベース作成班」が、2000年4月に設立され、2年間にわたり研究活動が行われてきました。本CD-ROMはその成果に基づいて作成されたものです。この班では、1年目にはどのようなマンモグラフィ画像データベースを作成することが重要な議論を中心に活動を行いました。その結果、わが国におけるマンモグラフィの現状を鑑み、主に初期の教育（読影入門者の学習のための閲覧用など）を中心に役立つマンモグラフィデータベースがいま最も要求されているという結論に至りました。そして、2年目には、このような主旨のデータベースの作成作業を実際に行いました。なお、近い将来、CADや画像処理等を目的としたマンモグラフィデータベースの発刊も検討することが必要と考えています。

本CD-ROMはこのような経過でできあがった珠玉の成果です。これからマンモグラフィの読影や撮影に携わる多くの医師や診療放射線技師の皆様に、有効に利用されることを願ってやみません。

日本放射線技術学会 マンモグラフィのデータベース作成班班長
岐阜大学大学院医学研究科知能イメージ情報部門・藤田 広 志



推薦文から（一部抜粋）

まずマンモグラフィの所見を自分で考え、その後に解答、解説を読む仕組みになっている。マンモグラフィの拡大像も容易に見ることができるし、パソコン画面でも微細な石灰化像などもよく分かる。

日本放射線科専門医会・医会 元会長
群馬大学 医学部 教授 遠藤 啓吾

一旦このCD-ROMを開くと、たちまちマンモグラフィの世界に引きずり込まれ、その結果、最後の症例に至るまで、席を立てなくなると予想される。

マンモグラフィ検診精度管理中央委員会
国立名古屋病院 放射線科 遠藤 登喜子

間違いは昔を思い出すような赤ペンで添削される。お助け機能として模範読影のスケッチ表示があり、所見のとり方・考え方が一目瞭然となる。

日本放射線科専門医会・医会 会長
聖マリアンナ医科大学 医学部 教授 中島 康雄

所見と評価や情報の記載がなされ、画像処理についての創意工夫がなされており、マンモグラフィ研修会の読影試験対策としては強い味方となることは確実である。

マンモグラフィ検診精度管理中央委員会
愛知県がんセンター病院放射線診断部 堀田 勝平

（データベースの表紙）

動作環境・必要（推奨）条件

DOS/V パソコン

Pentium II 400MHz 以上

(Pentium III 推奨)

メモリ 128MB 以上推奨

1024x768 画素以上の表示モニター

65000 色以上のカラー表示

CD-ROM ドライブ (24 倍速以上)

対応 OS :

日本語版 Windows XP/Me/2000/

作成班・班員一覧

班 長

藤田 広志

岐阜大学工学部応用情報学科

(現：岐阜大学大学院医学研究科)

班 員 (五十音順)

* 石垣 武男

名古屋大学医学部放射線医学教室

日本医学放射線学会乳房撮影委員会担当理事

岩瀬 拓士

愛知県がんセンター病院乳腺外科

マンモグラフィ検診精度管理中央委員会委員

(現：癌研究会附属病院)

遠藤登喜子

国立名古屋病院放射線科

日本医学放射線学会乳房撮影委員会委員長

マンモグラフィ検診精度管理中央委員会委員

小寺 吉衛

名古屋大学医学部保健学科

佐井 篤儀

新潟大学医学部保健学科

+ 白石 順二

大阪市立大学医学部附属病院中央放射線部

(現：シカゴ大学カートロスマン放射線像研究所)

原 武史

岐阜大学工学部応用情報学科

(現：岐阜大学大学院医学研究科)

福岡 大輔

国立岐阜工業高等専門学校電気情報工学科

堀田 勝平

愛知県がんセンター病院放射線診断部

マンモグラフィ検診精度管理中央委員会委員

(+平成12年度のみ, *平成13年度のみ, 五十音順)

含まれている症例数

腫瘍 : 27 例

微小石灰化 : 33 例

その他 : 24 例

合計 : 60 例 (一部重複)

購入方法・問い合わせ先

日本放射線技術学会・事務局へ直接お申し込み下さい (頒布価格：1800 円税込み)。

叢書などの頒布と同じ形態で取り扱っています。

日本放射線技術学会・事務局

〒600-8107

京都市下京区五条通新町東入東鋸屋町 167

ビューフォート五条烏丸 3 階

TEL : 075-354-8989, FAX : 075-352-2556

日本放射線技術学会ウェブからも購入できます。

<http://www.jsrt.or.jp>

データベースのウェブページ

データベースに修正事項がある場合には

<http://www.fjt.info.gifu-u.ac.jp/mammo-db>

において公開します。また、データベースへの問い合わせは、

mammo-db@fjt.info.gifu-u.ac.jp

へお願いします。

発 行

発行日：2003 年 2 月 28 日

発行者：社団法人日本放射線技術学会 出版委員会

作成者：学術委員会・平成 12・13 年度学術研究調査班

マンモグラフィのデータベース作成班